

会議要録

会 議 名	第3回部活動指導業務委託事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和5年2月7日（火曜日）午前9時から午前11時まで
開 催 場 所	教育センター 研修室3
委 員	（出席者）岡出美則委員、高田彬成委員、吉永武史委員 中田和直委員、篠崎玲子委員 （欠席者）なし
事 務 局	澤木俊宏、増岡文也(教育支援係)、野口由博（指導主事）
会 議 次 第	1 開会 2 資料説明 3 第二次審査 （1）プレゼンテーション （2）質疑応答 （3）採点 4 採点結果集計 5 審査講評 6 事業候補者の決定 7 その他 8 閉会
配 付 資 料	〔配付〕 次第 資料1 「第3回部活動指導業務委託事業候補者選考委員会会議要録」 資料2 「部活動指導業務委託事業候補者選考第二次審査タイムスケジュール」 資料3 「部活動指導業務委託事業候補者選考第一次審査採点表(集計)」 資料4 「部活動指導業務委託事業候補者選考第二次審査採点表（2事業者分）」

会議の結果及び主要な発言

	<p>1 開会</p> <p>2 資料説明 (事務局説明)</p> <p>3 第二次審査</p>
B委員	<p>事業者①</p> <p>(1) プレゼンテーション (事業者説明)</p> <p>(2) 質疑応答</p> <p>3点質問があります。</p> <p>1点目は、部活動に関わる中で、生徒が参加しない場合でも、大会運営のための会議への参加や、審判を行うこともあります。対応は可能でしょうか。</p> <p>2点目は、競技によっては専門的な資格が求められることがありますが、資格取得は可能でしょうか。</p> <p>3点目は、大会参加の際に部活動指導員自身が大会への参加登録料がかかることがあります。その費用は保護者が負担、区が負担、会社が負担のどちらを想定していますでしょうか。</p>
事業者①	<p>1点目の回答です。競技によっては、部活動指導員の大会運営を認めていない場合がありますが、大会運営が可能と認めている競技については全て対応したいと考えています。</p> <p>2点目の回答です。必要な資格は取得していきませんが、一部の資格において、教員以外取得していない資格があるため、そういった場合は、適切な取得期間を確認した上で、資格取得に取り組みたいと考えています。</p> <p>3点目の回答です。教育委員会との十分な協議のうえ、登録料の他に大会ごとの保険料等の大会参加に必要な経費については会社として対応していきたいと考えています。</p>
D委員	<p>2点質問があります。</p> <p>1点目は、これまでの実績を基に、今後本事業を推進していく中で、困難と予想される課題があれば教えて下さい。</p> <p>2点目は、保護者・生徒からの声を指導している現場以外にどのようにして吸い上げていくのか、独自のノウハウがあれば教えてください。</p>
事業者①	<p>1点目の回答です。全部活動を部活動指導員による対応とする事例はまだ少なく、現状の制度では、学校管理下以外の休日における部活動はスポーツ振興センターの保険が適用されないと文科省が明言しており、現在、日本国内にスポーツ振興センターに変わる保険が存在しないため、保護者の不安に対し会社として対応できないことが課題でした。ですが、令和4年度より、スポーツ振興センターと同等の保険内容の外資保険を会社として加入したためその点において保護者の不安をなくして部活動に参加してもらえると考えています。また、もう一つの課題として、学校、競技によっては部活動指導員ではなく教員自身が指導したいという場合、丁寧に学校への説明と連携をとることが課題としてあるため、注力して取り組みたいと考えています。</p>

	<p>2点目の回答です。統括責任者とコールセンターの電話番号は担当学校の全保護者に公開するため、いつでも声を拾い上げる体制を整えています。また、毎年アンケートを保護者、生徒に対して行うため、アンケート結果によって指導状況が芳しくない部活動指導員については変更等を検討しながら対応していきたいと考えています。</p>
C委員	<p>部活動運営をしていく中で顧問が行ってきた大会経費等のお金の管理を部活動指導員が行うこととなった場合、懸念されるトラブルや実際にトラブルが発生したことがあれば教えてください。</p>
事業者①	<p>お金の管理については部活動指導員を拘束していない時間帯になるので、全て統括責任者が管理していきます。トラブルはないですが、地域、学校ごとの独自のルールでお金を管理している場合については、特性を理解したうえで協力しながら適切な処理を心がけていきます。</p>
B委員	<p>部活動によって活動日数が異なりますが、港区における部活動ガイドラインに則りながらどこまでの対応が可能でしょうか。</p>
事業者①	<p>ガイドラインと年間の部活動計画に基づきながら最大限の指導時間を確保していく予定です。</p>
B委員	<p>大会時に天候によって予定が変わり土日連戦ということも可能性としてありますが、その際の対応も可能でしょうか。</p>
事業者①	<p>対応可能です。</p>
A委員	<p>2点質問があります。</p>
	<p>1点目は、教育委員会への報告頻度はどの程度を想定しているか教えてください。</p> <p>2点目は、緊急時の連絡体制についてどの程度のものから報告を想定しているか教えてください。</p>
事業者①	<p>一点目の回答です。少なくとも週1回以上は教育委員会に対して報告します。その上で、年度当初等繁忙期については毎日連携しながら報告していく予定です。</p>
	<p>2点目の回答です。怪我の報告については怪我の度合いに関わらず全て教育委員会、保護者へ報告します。</p>
A委員	<p>緊急時の報告は全て統括責任者が行いますか。</p>
事業者①	<p>全て統括責任者が行います。</p>
C委員	<p>2点質問があります。</p>
	<p>1点目は、部活動指導員は、個人情報を取り扱わないとのことですが、生徒の既往歴等は部活動指導員にも共有していかないと危険が伴うと思いますが、その点の考え方を教えてください。</p> <p>2点目は、資格の有無に関わらず、学校が特殊な部活動を行いたいと要望した際に対応は可能なのでしょうか。</p>
事業者①	<p>1点目の回答です。喘息やエピペン等知っておかないと生徒に危険が及ぶ個人情報は部活動指導員と共有をします。その上で必要以上の個人情報を部活動指導員が取り扱わないよう管理を徹底していきます。</p>
	<p>2点目の回答です。魅力ある学校づくりの一環として特殊な部活動を行いたいという要望があった際には教育委員会との相談のうえで対応していきます。</p>
	<p>(3) 採点</p>
	<p>事業者② (1) プレゼンテーション (事業者説明)</p>

B 委員	<p>(2) 質疑応答</p> <p>4 点質問があります。</p> <p>1 点目は、部活動に関わる中で、生徒が参加しない場合でも、大会運営のための会議への参加や、審判を行うこともあります。対応は可能でしょうか。</p> <p>2 点目は、競技によっては専門的な資格が求められることがありますが、資格取得は可能でしょうか。</p> <p>3 点目は、大会参加の際に指導者自身が大会への参加登録料がかかることがあります。その費用は保護者が負担、区が負担、会社が負担のどちらを想定していますでしょうか。</p> <p>4 点目は、部活動によって活動日数が異なりますが、港区における部活動ガイドラインに則りながらどこまでの対応が可能でしょうか。</p>
事業者②	<p>1 点目の回答です。対応は可能です。大会運営を行う中で他区の方との連携を図りながらより多くの部活動への貢献に活かしていきたいと考えています。</p> <p>2 点目の回答です。資格を持っていない部活動指導員については資格取得のための取組を行います。</p> <p>3 点目に回答です。大会参加に関連する費用について協議はしますが、会社負担で行う予定です。</p> <p>4 点目の回答です。学校ごと、部活ごとの状況を教育委員会と相談しながら対応していくつもりです。</p>
E 委員	<p>2 点質問があります。</p> <p>1 点目は、安心、安定した部活動を行っていくための部活動指導員の確保について、詳細を教えてください。</p> <p>2 点目は、部活動指導員の欠員が出た際、他校の部活動指導員を充てることが提案書に記載されていましたが、他校の部活動指導員を充てることによってその学校の部活動指導員が欠員してしまうことが懸念されますが、その点の考え方を教えてください。</p>
事業者②	<p>1 点目の回答です。トップアスリート等のネットワークを活用しながら、学校の状況にあった部活動指導員の配置することを前提としています。</p> <p>2 点目の回答です。他校の部活動指導員を配置する際には、部活動のスケジュール的にバッティングすることがないように配慮しながら配置していきます。または、求められる部活動指導員より多くの部活動指導員を採用し、欠員が出た際には代理の部活動指導員を配置できるようにしていきます。</p>
A 委員	<p>3 点質問があります。</p> <p>1 点目は、インクルーシブな部活動運営と提案書に記載がありますが、どのようなものを想定しているか教えてください。</p> <p>2 点目は、「One On One」の取組によって起こり得るリスクを想定していれば教えてください。</p> <p>3 点目は、夢未来プロジェクトのアスリートをどのように活かして本事業に取り組んでいくかを教えてください。</p>
事業者②	<p>1 点目の回答です。生徒に寄り添った指導ができるよう、教育委員会、学校、保護者と連携しながら適切な部活動指導を行っていきたくと考えています。</p> <p>2 点目の回答です。マニュアルを作成して、その中に禁止事項やコミュニケーションの図り方等を記載し、部活動指導員に教育した上で行っていくつもりです。その上で運営する側もできる限り巡回しながら、問題がないかの監視をしていく予定です。</p>

	<p>3点目の回答です。可能な限り、アスリートを派遣したいが、厳しい場合にはアスリートの紹介の指導員等を通じて指導していきたいと考えています。</p>
A委員	<p>運営側の巡回がある場合ではなく、生徒と部活動指導員の1対1の会話の中でのリスクがあれば教えてください。</p>
事業者②	<p>1対1の会話のリスクもマニュアルで部活動指導員に教育していきたいと考えています。</p>
D委員	<p>人材を確保した上で、実際に部活動指導を行うまでの研修についてどのような段取りをもって行うかの具体例を教えてください。</p>
事業者②	<p>まず、指導前の研修として生徒とどのように関わるかのコミュニケーションスキルの研修を行います。その後、学校と年間の部活動指導計画を立てるための研修を行います。その他、怪我やハラスメント等の基本研修を行う予定です。その後は、指導中の研修として、「One On One」のための研修を行う予定です。</p>
D委員	<p>先ほど説明のあった指導前の研修のみで実際の部活動指導を行うという認識でよろしいでしょうか。</p>
事業者②	<p>ご認識のとおりです。基本研修として部活動研究会に依頼をし、部活動の在り方等の研修を行い、実際の部活動指導をする予定です。</p>
D委員	<p>基本研修を踏まえ、部活動指導をしながらスキルアップのための研修を行っていくという認識でよろしいでしょうか。</p>
事業者②	<p>ご認識のとおりです。指導前の基本研修の中で指導に必要な研修を行う予定です。</p>
D委員	<p>指導前の基本研修にはどの程度の期間を用意する予定でしょうか。</p>
事業者②	<p>人材確保から部活動指導までの期間の中で検討しますが、基本的に3日間の研修で行う予定です。</p>
C委員	<p>教育委員会との連携体制の中での責任者・事務局員・指導員開発リーダーのそれぞれの役割について教えてください。</p>
事業者②	<p>責任者は、企画管理を総括する予定です。事務局員は、運営や学校現場を行う予定です。指導員開発リーダーを中心に指導員の育成をしていきます。その他に、セキュリティが担保されたコールセンターを用意して教育委員会との連携を図っていきます。</p>
	<p>(3) 採点</p>
	<p>4 採点結果集計 (採点結果集計について、事務局説明)</p>
	<p>事業者① 1, 975点満点中1, 580点 事業者② 1, 975点満点中1, 104点</p>
	<p>5 審査講評</p>
E委員	<p>事業者①は、人材確保、連携体制から本事業を安心して任せられると判断しました。</p>
	<p>事業者②は、人材確保、研修体制に不明確な点が多く、本事業を任せられるには厳しいと判断しました。</p>
A委員	<p>事業者①は、教育委員会への報告について安心できると判断しました。</p>
	<p>事業者②は、「One On One」のリスクについて、学校現場の実態を十分に把握できていないと判断しました。</p>
B委員	<p>事業者①は、人材確保の提案が現実的であり、部活動以外の場所において、部活動指導員と生徒が指導時間以外で直接関わらない体制が整えられている</p>

D委員	<p>と判断しました。 事業者②は、アスリートを通しての人材確保の提案は実現性が乏しいと判断しました。</p>
C委員	<p>事業者①は、実績とノウハウから危機対応についても安心して任せられると判断しました。 事業者②は、本事業を遂行する上で実現性が乏しいと判断しました。 事業者①は、港区の実態を理解した上で本事業を遂行する体制が整えられていました。 事業者②は、人材確保が単発的だと判断しました。</p>
委員長	<p>6 事業候補者の決定 集計結果をもちまして、当委員会として、事業者①を事業候補者として選考してよろしいでしょうか。</p> <p>一同賛成</p> <p>協議の上、事業者①を事業候補者、事業者②を次点候補者に決定します。</p> <p>7 その他 (事務局説明)</p> <p>8 閉会</p>